

正誤表

(該当書籍)			
(ページ数／誤りの位置)			
誤	(誤りの内容)	正	(正しい内容)

令和7年度版 第一次検定

令和7年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定			
7ページ／下から2行目 (2025/3/3更新)			
誤	60%以上 (6問中4問以上の正答)	正	60%以上 (10問中6問以上の正答)

令和7年度版 第二次検定

令和7年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定			
51ページ・448ページ／タイルに関する図中の文字 (2025/6/6更新)			
誤	0.4N/m ²	正	0.4N/mm ²

令和7年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定			
635ページ／4行目 (2025/9/22更新)			
誤	問い合わせ1. 建設副産物対策の方法	正	問い合わせ1. 現場作業の軽減策

令和6年度版 第二次検定

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定			
277ページ・362ページ／図中の文字 (2024/8/13更新)			
誤	圧接部の折れ曲がり [再加熱・加圧して修正]	正	圧接部の折れ曲がり [再加熱して修正]

※277ページの図の上にある②の文章の「再加熱・加圧」の文字は、正しくは「再加熱・加圧(折れ曲がりは除く)」になります。

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定

309ページ／図中の文字(2024/8/13更新)

誤	⑤せき板の透水性や漏水性が <u>大きい</u>	正	⑤せき板の透水性や漏水性が <u>小さい</u>
---	--------------------------	---	--------------------------

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定

359ページ／8行目(2024/8/13更新)

誤	難透水層の <u>上</u> にある被圧地下水	正	難透水層の <u>下</u> にある被圧地下水
---	-------------------------	---	-------------------------

※この文章の右図中にある「被圧地下水」の文字とその上にある3本の矢印の位置は、正しくは「難透水層」の下になります。

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定

416ページ／右上の図中の文字(2024/5/10更新)

誤	(エポキシ樹脂形など)	正	削除
---	-------------	---	----

※塩化ビニル樹脂系シートを張り付けるために使用する接着剤は、次のように塗布する。

- ①エポキシ樹脂系接着剤は、塩化ビニル樹脂系シートを張り付ける下地面だけに塗布する。
- ②合成ゴム系接着剤は、塩化ビニル樹脂系シートの裏面と下地面の両方に塗布する。

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定

588ページ／5行目(2024/8/13更新)

誤	第24条の6	正	第26条の4
---	--------	---	--------

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定

579ページ・592ページ／自己評価・採点表の解答の行(2024/8/13更新)

誤	解答 記述式～五肢択一式	正	(この行を削除)
---	----------------	---	----------

※記述式・五肢択一式の区分は、問題4と問題5では試験年度によって異なります。

令和6年度版 第一次検定

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定	
35ページ／3行目・9行目 (2024/6/20更新)	
誤	既製コンクリート杭は、杭頭から2m程度の1点だけを支持して吊り上げる。 杭を吊り上げる時は、1点だけ(杭頭から2mの位置)を支持して吊り上げる。
正	荷降ろし時は、杭の両端から杭長の5分の1の2点を支持して吊り上げる。 荷降ろし時は、杭の両端から杭長の5分の1の2点を支持して吊り上げる。

※「既製コンクリート杭の吊り上げ」の図は、荷降ろし時ではなく建込み時の図になります。

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定	
281ページ／16行目～19行目 (2024/6/20更新)	
誤	既製コンクリート杭は、杭頭から2m程度の1点だけを支持する。 荷降ろしなどのために既製コンクリート杭を吊り上げるときは、杭頭から2m程度の1点だけを支持して吊り上げるようにする。杭の両端付近の2点を支持すると、既製コンクリート杭に曲げ応力が作用するので、下図のような二点吊りをしてはならない。
正	荷降ろし時は、杭の両端から杭長の5分の1の2点を支持して吊り上げる。 荷降ろしのために既製コンクリート杭を吊り上げるときは、安定するように、杭の両端から杭長の5分の1程度離れた2点を支持して吊り上げる。建込みのために既製コンクリート杭を吊り上げるときは、杭頭から2m程度の1点を支持して吊り上げる。

※「既製コンクリート杭の正しい吊り方／誤った吊り方」の図は、荷降ろし時ではなく建込み時の図になります。

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定	
286ページ／8行目～11行目 (2024/6/20更新)	
誤	既製コンクリート杭は、杭頭から2mの位置で1点支持する。 荷降ろし等のために既製コンクリート杭を吊り上げるときは、杭頭から2m程度の1点を支持して吊り上げるようにする。杭の両端の2点を支持すると、既製コンクリート杭に曲げモーメントが作用するので、このような吊り方をしてはならない。
正	荷降ろし時は、杭の両端から杭長の5分の1の2点を支持して吊り上げる。 荷降ろしのために既製コンクリート杭を吊り上げるときは、安定するよう、杭の両端ではなく、杭の両端から杭長の5分の1程度離れた2点を支持して吊り上げる。建込みのために既製コンクリート杭を吊り上げるときは、杭頭から2m程度の1点を支持して吊り上げる。

令和6年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

376ページ／11行目 (2024/4/2更新)

誤	50m ² ～ <u>1400m²</u> に1箇所の割合	正	50m ² ～ <u>100m²</u> に1箇所の割合
---	---	---	--

令和5年度版 第一次検定

令和5年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

45ページ／4行目および359ページ／14行目 (2023/1/19更新)

誤	平場部のルーフィング類は、 <u>100mm</u> 程度張り重ねる。	正	平場部のルーフィングを張り付けた後、 <u>立上り部を張り重ねる。</u>
---	-------------------------------------	---	---------------------------------------

令和5年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

344ページ／2行目 (2023/1/19更新)

誤	鉄筋の加工・組立工事	正	鉄骨の加工・組立工事
---	------------	---	------------

令和5年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

359ページ／20行目(記述3.の解答)(2023/1/19更新)

誤	立上り部のアスファルトルーフィング類を張り付けた後に、平場部のルーフィング類を <u>100mm</u> 程度張り重ねる。	正	平場部のアスファルトルーフィング類を張り付けた後、立上り部のルーフィング類を <u>150mm</u> 程度張り重ねる。
---	---	---	--

※ページ最下部の「アスファルトルーフィング類の重ね幅」の図は削除になります。

令和5年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

372ページ／15行目(記述(2)の解答)(2023/4/24更新)

誤	ポリウレタン系シーリング材を先打ちした場合は、 <u>ポリサルファイド系シーリング材を打ち継ぐことはできるが、それ以外のシーリング材を打ち継ぐことはできない。</u> ポリサルファイド系シーリング材を先打ちした場合は、 <u>どのようなシーリング材でも打ち継ぐことができる。</u>	正	ポリウレタン系のシーリング材を先打ちした場合は、原則として、その硬化後に、すべての種類のシーリング材を打ち継ぐことができる。
---	---	---	--

令和5年度版 第二次検定

令和5年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定			
54ページ／14行目、54ページ／19行目、55ページ／15行目(2023/8/1更新)			
誤	本書 <u>48</u> ページ・ <u>49</u> ページの表のよう 本書 <u>43</u> ページの解答例を覚えておき ※表は <u>48</u> ページ・ <u>49</u> ページに掲載	正	本書 <u>56</u> ページ・ <u>57</u> ページの表のよう 本書 <u>51</u> ページの解答例を覚えておき ※表は <u>56</u> ページ・ <u>57</u> ページに掲載

令和5年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定			
196ページ／12行目(2023/8/22更新)			
誤	作業A8のフリーフロートが 23±(19+2)=2日	正	作業A8のフリーフロートが 23- (19+2)=2日

令和4年度版 第一次検定

令和4年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定			
723ページ／18行目(2021/12/21更新)			
誤	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂 注入工法	正	注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂 注入タイル固定工法

令和3年度版 第一次検定

令和3年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定			
-------------------------------------	--	--	--

157ページ／13行目 (2021/6/4更新)

誤	<u>2</u> 変成分形变成シリコーン	正	<u>2</u> 成分形变成シリコーン
---	----------------------	---	---------------------

令和3年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

208ページ／21行目 (2021/5/14更新)

誤	1類は耐 <u>火</u> 性大	正	1類は耐 <u>水</u> 性大
---	------------------	---	------------------

令和3年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

259ページ／19行目 (2021/5/21更新)

誤	内部振動機の挿入間隔は <u>50</u> cm以下	正	内部振動機の挿入間隔は <u>60</u> cm以下
---	----------------------------	---	----------------------------

※内部振動機の挿入間隔は、土木工事の基準では50cm以下と定められているが、建築工事の基準では60cm以下と定められている。

令和3年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

646ページ／12行目 (2021/6/4更新)

誤	水平間隔9m以下、垂直間隔8m以下	正	水平間隔8m以下、垂直間隔9m以下
---	-------------------	---	-------------------

令和3年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第一次検定

651ページ／7行目 (2021/6/4更新)

誤	ヒーリング	正	ヒービング
---	-------	---	-------

令和3年度版 第二次検定

令和3年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定

439ページ／2行目・4行目 (2021/10/4更新)

誤	建築基準法の「R元」の●の位置	正	●の位置を「集積・落下物防護」に変更
---	-----------------	---	--------------------

令和3年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定試験 第二次検定

506ページ／28行目(設問4の末尾に追加)(2021/10/8更新)

誤	総所要日数を記入しなさい。	正	総所要日数を記入しなさい。 <u>ただし、悪天候による作業休止日は、1月14日(木曜日)以降であるものとする。</u>
---	---------------	---	---

令和2年度版 学科試験

令和2年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

27ページ／3行目

誤	最大の値を読み取る。	正	最小の値を読み取る。
---	------------	---	------------

令和2年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

493ページ／29行目

誤	制限後の車線が1車線となる場合は その車道幅員を <u>3.5m</u> 以上とし、	正	制限後の車線が1車線となる場合は その車道幅員を <u>3.0m</u> 以上とし、
---	---	---	---

令和2年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

612ページ／15行目

誤	着工の10日前までに届け出る。	正	<u>工事完了後4日以内</u> に届け出る。
---	-----------------	---	-------------------------

令和2年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

612ページ／15行目

誤	工事に着工する10日前までに	正	<u>工事を完了した日から4日以内に</u>
参考	消防法に基づく消防用設備等の着工届は、工事着手日の10日前までに提出する。消防法に基づく消防用設備等の設置届は、工事完了日から4日以内に提出する。		

2019年度版 学科試験

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

6ページ／4行目「受験申し込み」及び5行目「学科試験免除者の実地受験申し込み」

誤	2月中旬～下旬	正	2月上旬～中旬
---	---------	---	---------

http://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/11161544_5bee673a3c49f.pdf

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

6ページ／6行目「学科試験」

誤	6月中旬(日)	正	6月上旬(日)
---	---------	---	---------

http://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/11161544_5bee673a3c49f.pdf

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

78ページ／15行目

誤	(ドロマイトイプラスターなど)	正	(削除)
---	-----------------	---	------

https://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/06251608_5d11c85f951e6.pdf

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

357ページ／下部のネットワーク工程表におけるイベント④の最遅終了時刻

誤	⑯	正	⑯
---	---	---	---

http://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/09251705_5ba9ec62ab792.pdf

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

580ページ／30行目(問57ポイント解説)

誤	または「観測値－期待値」	正	(削除)
---	--------------	---	------

https://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/04161342_5cb55d2923988.pdf

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

580ページ／32行目(問58ポイント解説)

誤	「 <u>観測値</u> － <u>期待値</u> 」である。	正	「 <u>期待値</u> － <u>真の値</u> 」である。
---	---------------------------------	---	---------------------------------

https://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/04161342_5cb55d2923988.pdf

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

582ページ／19行目(問76ポイント解説)

誤	請負代金の額が6000万円以上	正	下請代金の総額が6000万円以上
---	-----------------	---	------------------

https://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/03251520_5c98731f07e99.pdf

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 学科試験

582ページ／20行目(問76ポイント解説)

誤	その額が7000万円未満	正	工事1件の請負代金の額が7000万円未満
---	--------------	---	----------------------

https://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/03251520_5c98731f07e99.pdf

2019年度版 実地試験

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 実地試験			
102ページ／15行目			
誤	幅 <u>20</u> cm以上の足場板を用いる。	正	幅 <u>40</u> cm以上の足場板を用いる。
https://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/05071607_5cd12e94d156b.pdf			

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 実地試験			
120ページ／12行目および121ページ／6行目・7行目・14行目			
誤	防護柵	正	防護棚
https://get-ken.jp/wp-content/uploads/2019/09/32_1-1級建築_実地_120_121p.pdf			

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 実地試験			
137ページ／23行目			
誤	幅 <u>20</u> cm以上の足場板を設け	正	幅 <u>40</u> cm以上の足場板を設け
https://www.get-ken.jp/backup/data/download/save/05071607_5cd12ec204fdb.pdf			

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 実地試験			
303ページ／考え方・解き方			
誤	「考え方・解き方」の全体が、釘留め工法(一般張り)ではなく特殊張りの留意事項になっています。	正	342ページの「考え方・解き方」が正しい内容になります。
https://get-ken.jp/wp-content/uploads/2019/09/32_1-1級建築_実地_303p.pdf			

2019年度 分野別問題解説集 1級建築施工管理技術検定 実地試験

493ページ／3行目

誤	作業Aの所要日数が <u>1</u> 日であることを表している。	正	作業Aの所要日数が <u>3</u> 日であることを表している。
---	----------------------------------	---	----------------------------------

https://get-ken.jp/wp-content/uploads/2019/09/32_1-1級建築_実地_303p.pdf